

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。

JAPAN
PHILHARMONIC
ORCHESTRA
— 創立指揮者 渡邊暁雄 —

日本フィルハーモニー交響楽団

小倉朗
交響曲ト調
【日本フィル・シリーズ第20作】

15年ぶりの共演!

小泉和裕と奏でる
ダンシング・
シンフォニー!

ベートーヴェン
交響曲第2番 / 交響曲第7番

日本フィル・
シリーズ
再演企画第7弾

第656回 東京定期演奏会

2013

12.6 [金]

19:00 開演 / 18:20 開場

12.7 [土]

16:00 開演 / 15:30 開場

「本日の聴きどころ(プレトーク)」15:00 開場

※開演時間が通常と異なりますのでご注意ください。

サントリーホール
指揮: 小泉 和裕

■料金 (消費税込み)

S ¥7,000 A ¥6,000 B ¥5,000

C 完売 P 完売 Ys(25歳以下) ¥1,500

※Ys席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※車いすの方、障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。

■お申込み・お問い合わせ

日本フィル・サービスセンター

TEL 03-5378-5911 (平日10:00~17:00)

FAX 03-5378-6161 (24時間)

Webサイト www.japanphil.or.jp [席を選んでお申込みできます]


- チケットぴあ…(0570)02-9999
<http://pia.jp/t/japanphil> Pコード/205-102
- e+【イープラス】…<http://eplus.jp>
- ローソンチケット…(0570)000-407(オペレーター)
<http://l-tike.com> Lコード/33656
- サントリーホールチケットセンター…0570-55-0017

託児サービス(事前申込制・有料)

イベント託児® マザーズ TEL 0120-788-222(平日10:00~17:00)

主催: 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

特別協賛:  三菱UFJニコス株式会社 フジテレビジョン

協賛: 豊島建設株式会社 昭和シェル石油株式会社 株式会社ティーガイア 三井不動産株式会社 株式会社リョーサン パイオニア株式会社
助成:  文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)



日本フィルとはなんと15年ぶりの共演となる小泉和裕。久しぶりの再会となる今回の公演ではベートーヴェンの交響曲と現代邦人作品というユニークな組み合わせを演奏します。ベートーヴェンの2番は古典派とロマン派の両要素が絶妙にバランス良く盛り込まれており、また「第九」交響曲を想起させる要素が多数含まれることから、近年改めて注目を集めている作品でもあります。7番シンフォニーにはクラシックの超人気作。全編に渡ってリズムカルな音符達の饗宴で、聴き手の心も鼓舞されずにはられません。また継続的に行っている【日本フィル・シリーズ再演企画】として小倉朗の交響曲ト調を演奏します。ハイテンションでアップテンポな「楽しい現代音楽」であることを確信を持ってお約束します。ベートーヴェンの7番とともに躍動感に満ちたシンフォニーをお楽しみください。

「日本フィル・シリーズ」は、日本フィル創立期より始められた邦人作品の委嘱シリーズで、1958年の第1作(矢代秋雄「交響曲」)以来、演奏会での初演を前提とした日本の音楽史上でも例のない異色制度として現在まで続けられています。

このシリーズは、当時常任指揮者であった故・渡邊暁雄氏の発案をもとにして、作曲家は日本の代表的な大家から新人に至るまでの幅広い人材の中から選ばれ、その作品の傾向も古典的なものから前衛まで、多岐にわたるバラエティに富んだものとなっています。またこれによって初演された曲の中には、すでに「古典」と呼ぶにふさわしいポピュラリティを獲得したものも少なくなく、日本フィル以外の内外オーケストラによって再演されたり、またさまざまな賞を獲得するなど枚挙にいとまがありません。

小泉 和裕 (指揮)

京都生まれ。1969年東京芸術大学指揮科に入学、山田一雄氏に師事。1970年第2回民音指揮者コンクール第1位受賞。

1972年7月、新日本フィル創立に際し、指揮者として参加。同年ベルリンのホッホシュレに入学し、ラーベンシュタイン教授にオペラ指揮法を師事。1973年夏、ボストンのタングルウッド音楽祭に参加し研鑽を積む。

1973年、第3回カラヤン国際指揮者コンクールに第1位入賞。その後ベルリン・フィルを指揮してベルリン・デビューを飾った。

1975年より1979年、新日本フィル音楽監督を務める傍ら、1975年ベルリン・フィル定期演奏会に登場、1976年フランス国立放送管を指揮しルービンシュタイン、ロストロポーヴィチとも協演、同年ザルツブルク音楽祭でウィーン・フィルを指揮、その後もミュンヘン・フィル、バイエルン放送響等、ヨーロッパ各地において精力的な指揮活動を行った。また、アメリカにおいても、1978年ラヴィニア音楽祭でシカゴ交響楽団を指揮し大成功を収めた後、1980年シカゴ響定期公演に登場し注目を集めた。その他、ボストン響、デトロイト響、シンシナティ響、トロント響、モントリオール響などにも客演。

1983年より1989年カナダのウィニペグ響の音楽監督、1986年より1989年東京都交響楽団の指揮者を歴任。ロンドンのロイヤル・フィルに

は1988年より定期的に招かれ、数々の名演を残すとともにチャイコフスキーの交響曲第4、5、6番のディスクを完成させた。

1989年より1996年九州交響楽団首席指揮者、1992年より1995年大阪センチュリー交響楽団首席客演指揮者、1995年より1998年東京都交響楽団首席指揮者等を歴任。

現在、日本センチュリー交響楽団(元・大阪センチュリー響)音楽監督、東京都交響楽団レジデント・コンダクター、仙台フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者。2013年4月より九州交響楽団音楽監督に就任。

東京定期 土曜限定プレトーク「本日の聴きどころ」

毎回、これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等をご紹介します。	15:00 プレトーク開場 15:10 プレトーク開始/飯尾 洋一氏 (1階席1列-14列でお聞きください) 15:25 プレトーク終了 15:30 一般開場 16:00 開演
---	---

次回 東京定期演奏会 第657回 東京定期演奏会

2014年

1月24日(金) 19:00 開演(18:20開場)

25日(土) 14:00 開演(13:30開場)
「本日の聴きどころ(プレトーク)」13:00開場

サントリーホール

プログラム

サン＝サーンス:《糸杉と月桂樹》より「月桂樹」

ショスタコーヴィチ:チェロ協奏曲第1番

サン＝サーンス:交響曲第3番《オルガン付き》

料金(消費税込み)

S ¥7,000 A ¥6,000 B ¥5,000 C 完売 P 完売 Ys(25歳以下) ¥1,500

指揮:井上 道義

チェロ:タチアナ・ヴァシリエヴァ

オルガン:大平 健介



井上 道義
©K.Miura



タチアナ・ヴァシリエヴァ
©F.Broede



大平 健介

好評発売中!